

「にんげんクラブ会報誌7月号」

船井幸雄 巻頭言

大変革期のまじか(Ⅲ)
 金銭欲と我執は
 了まらざり おまじか
 人間性正高まるポイント
 は、おまじかごころに在る
 愛、威厳、知性、
 エゴ、及自然行為である
 この後者の二つを、一すべ
 となすべし。
 及自然行為は、どうもまじか
 作のだから、存する金銭欲
 らしむべし。

2008年7月
 船井幸雄

にんげんクラブ会報誌 2008年 7月号 目次

船井幸雄 巻頭言 大変革期の生き方(Ⅲ)	1
連載 輝く仕事人 岡田 多母さん 光り輝く未来の花園はきっと創り出せる!	2
船井幸雄オープンワールド2008 (2008年にんげんクラブ全国大会) 特集 プログラムより	10
●出演講師からのメッセージ *オープンワールドに出陣いただく講師の方々のメッセージをお伝え致します。	
アメリカ在住作家 本田 健	11
日本弥栄の会代表 中矢 伸一	12
株船井総合研究所代表取締役社長 小山 政彦	13
明るい霊能者 美鈴	14
●特別寄稿 坂本政道 2012年に向けて、人類のシナリオ(1)	15
美鈴 叡智の泉 ~聖女的負罪(世せのしゝ)のもとに人生を築いているです~	17
●うすしおプログラムより 鶴岡秀子さん「伝説のホテル」	19
尾崎友晴さん「オマケプログラムの白ロク」	20
新連載 佐藤芳直氏が説く「船井幸雄」	21
船井幸雄最新著書紹介「180度の大激変!」	23
船井勝仁 息子から見た 船井幸雄 今月のテーマ「現場主義」	25
船井幸雄に 一問一答×17	28
にんげんクラブ 会員様のご紹介 大久保 晴佐子さん	29
にんげんクラブ メルマガ掲載と会員様からのお便り	31
今月のオススメ本 「あなたは誰?」→すべてを引き寄せている(自分)をもっと知るために~ 「どんな仕事も楽しくなる3つの物語」	33
船井幸雄 講演会・セミナー情報	34

にんげんクラブとは
 35年以上会社のトップに立ち、そして経営コ
 ンサルタントとして多くの企業と接してきた
 結果、船井幸雄に見えてきたのが、「一人、人
 が会社も、世の中も動かしている。一人の人
 の生き方、考え方で自分の人生も周りの人の
 人生も大きく左右される。「にんげんクラブ」
 とは、「世の中の構造」と「にんげんの正し
 いありかた」を30年以上研究し続けてきた、
 船井幸雄の主宰する「世のため人のための
 近い未来」をつくることとする組織団体です。
 年間4千人以上の企業経営者や最先端の研究
 者と面談するため、船井幸雄のものには真実
 の情報と自然と集まってくる。それらの情
 報とともに、どう生きるべきか、何をしては
 いけないのか、といった「正しい生き方」の
 コツを紹介していきます。

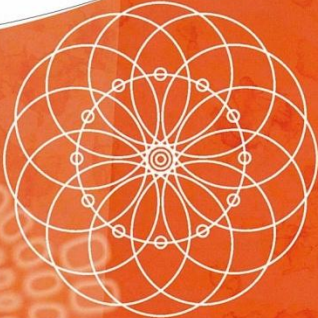


にんげんクラブ会員様専用ホームページ
 パスワード変更のお知らせ
 (6月2日から変更となります)
 閲覧(ログイン)の際には、下記のパスワードをご入力ください。

- ホームページアドレス
<http://www.ningenclub.jp/index.php>
- ユーザー名 ningen
- パスワード sunao (半角)

船井幸雄の主宰する
にんげんクラブ 7
 にんげんクラブ会報誌 7月号 July, 2008

特集 船井幸雄オープンワールド2008
 (2008年にんげんクラブ全国大会)



「百四目の猿現象」のように、世の中には、時空を超えて共鳴をもたらす力があります。このステキな理論を信じ、私たちは世の中により良い情報のみを、厳選し伝えていきます。この会報誌を読んで気に入っていただけましたなら、よろしければ、お近くの人にも読んでもらってください。

<http://www.ningenclub.jp>

うずしお
プログラム

ザ・レジェンド・ホテルズ&トラスト株式会社
代表取締役CEO

鶴岡秀子さん

「伝説のホテルが誕生します。」

「伝説のホテル」と聞いて、どんなイメージを抱くだろうか。既存の伝説を生かしたホテル、あるいは物や物語、土地などを想像するのではないだろうか。だが、鶴岡秀子さんの思い描くものは少し違つて言います。「伝説のホテル」は、そこに泊まると、世の中の役に立つ事が出来るホテル。そこに泊まると、優しい気持ちになれる。世界中の皆とつながることができる。そんな素敵なホテルなのだそうです。

例えば、ホテル内には「100個の壺」が用意されていて、近づいてみると、すべての壺に札がかかっている。「難病の子供たちを救うための壺」「井戸を掘るための壺」というように全ての壺に意味があります。宿泊したお客様は、100円を1円玉100枚にしてこの壺にチャリティができるようになっていきます。この壺の置かれた回廊をただで世界中とつながっている気持ちになれます。もちろん、100個の壺のいくつかは日本のため、更にいくつかは、地域のために使用されていくのだそうです。

その他にも、数々の仕組みがあります。泊まって気持ちが良いホテルは、世界中にたくさんあるけれども、ここに来られない人のために何かができるホテルになりたい。そんな想いが込められているのです。

「何の制約もなく、性別も年齢も学歴も資金も関係なく、何にもなれるとしたら何になりたいのか？」と目分に問いかけた時、「ホテルがやりたい！」と思い、ある時、出張帰りの飛行機の中で突然

「伝説のホテル」という言葉が降りてきたのです。それは伝説によって運営されているホテル。まるで悪かれたように伝説の内容を書き上げた。「数えてみると7つあったので「7つの教え」とタイトルをつけました。読み返し、こんな風に生きたいと思っただけだ」と感じました。こんなふうに住きたいと思っただけだ。僕も働いていて、賛同する方たちにご支援いただいで、共感する人たちが泊まりに来るホテル、それこそが伝説のホテルだ。確信しました。このひらめきが伝説の始まりだったそうです。

土地のオーナーは「7つの教え」を聞き、「ぜひこの土地を使つて欲しい」と賛同した。当時、事業計画書もなければ資金もなく、そもそも運営する会社自体も設立していなかったが、オーナーは待ってくれた。ランドデザイナーも著名なデザイナーが「僕も夢の片棒を担ぎますよ」と書きあげてくれた。そして設計監理も日本が世界に誇る設計会社が担当して下さることになったのです。

一歩一歩進んでいくその姿が振り返ると伝説になっている、考えるだけでわくわくする。2010年、1000年後の地球のために、泊まることで世界のためになるホテル「伝説のホテル」は、誕生に向けて着々と進んでいます。



(つのおかひでこ) 10歳のときから起業したいと思っていた。小売業時代、アパレル販売で20人分の売上を達成し、外資系コンサルティング会社で売れっ子コンサルタントに。創業メンバー3人でスタートして、設立5年で年商14億円を達成。インターネット業界最大手に自社株を売却、30代でEXITを体験。現在は「伝説のホテル」設立という新しい夢に向かって邁進中。●「人に元気を与える」と評判の講演は、[流通・美容・サービス業界] はもちろんのこと、[金融・保険業界] [医療機関] [教育機関] [行政機関] といった各種業界で幅広い支持を受けている。

「7つの教え」

1. 自然に感謝し、その偉大さを受け入れること
2. 常にエネルギーを充電し続け、いつも分かち合うこと
3. 出会うこと起こることすべてに意味を見出し、発展させる努力をすること
4. 世界が変わるのを待つのではなく、自分が変わることで世界を変えようとする
5. 違いを尊重し、人との対話の中から新しい発見をすること
6. 人を心から信頼し、信頼される自分になること
7. どんな時も、すぐに気持ちで返返しをすること

★鶴岡秀子著書 「10歳から起業すると決めていた」ダイヤモンド社刊
「天国体質になる！仕事を楽しむ52の秘訣」講談社刊
「一人で20人分の売上！新人ツルちゃんの接客営業」ダイヤモンド社刊